

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	ライフサイエンス研究開発推進経費	担当部局庁	研究振興局	作成責任者			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度～	担当課室	ライフサイエンス課	ライフサイエンス課長 板倉康洋			
<b>会計区分</b>	一般会計	施策名	X-1 ライフサイエンス分野の研究開発の重点的推進及び倫理的課題等への取組				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	—	関係する計画、通知等	第4期科学技術基本計画(平成23年8月閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	ライフサイエンス分野において、効率的・効果的に研究開発を推進するため国内外の研究の状況や社会ニーズ等を把握するための実態調査を行うとともに、ライフサイエンス分野の中でも特に重要な先端医学研究、研究基盤整備の推進方策について検討を行う。また、最先端のライフサイエンス研究に関する諸課題に関し、法令に基づく対応、研究の進展状況を踏まえた対応、事業者への法令等の周知による法令等の遵守の徹底等を図り、最先端のライフサイエンス研究の発展と社会の調和に貢献する。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	ライフサイエンス分野の研究開発の推進全体に必要な経費及び、生命倫理・安全対策に関わる諸問題に対する調査検討及び法令に基づく審査等を実施する。						
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	40.3	39.4	38.4
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	40.3	39.4	38.4
	執行額	-	-	32.0	-	-	
執行率(%)	-	-	79.4%	-	-		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は、ライフサイエンス分野の研究開発について、効率的・効果的に推進すること等を目的としており、本経費の執行に当たっては、研究の発展・動向を踏まえた適時適切な対応が必要であることから、成果目標を定量的に示せるものではない。 達成度		%	-	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	ライフサイエンス分野の研究開発の推進及び生命倫理・安全対策に関わる会議等の回数 ※ただし、本経費の執行に当たっては、研究の発展・動向を踏まえた適時適切な対応が必要であることから、活動実績の見込みを定量的に示せるものではない。 活動実績 (当初見込み)			-	-	14	-
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )	算出根拠 本事業はライフサイエンス分野において効率的・効果的に研究開発を推進すること等を目的としており、活動実績の見込みを定量的に示せるものではなく、1単位当たりのコストを記載することにはなじまない。					
<b>平成24・25年度予算内訳</b>	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	非常勤職員手当	20.9百万円	19.9百万円				
	庁費	14.2百万円	14.1百万円				
	職員旅費	2.9百万円	3.1百万円				
	諸謝金・委員等旅費	1.3百万円	1.3百万円				
	計	39.4百万円	38.4百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	ライフサイエンス研究は、国民生活の向上及び国民経済の発展に大きく寄与するものであり、国は研究の進展に伴う諸課題への対応を図る必要があるとともに、研究の実施に当たっては必要に応じて国が定める関係法令等の遵守が必要となる。なお、不用率については、借料の節約等によるものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	生命倫理・安全対策に関わる諸問題に対する調査検討及び法令に基づく審査等の実施に必要な旅費や人件費等の経費を計上している。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	遺伝子組換え生物の使用承認にあたっての法に基づく学識経験者への意見聴取のための検討会の開催については、それぞれの担当省庁と協同で実施し、開催に係る費用についても交互に負担しており、適切に役割分担している。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 環境省	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	○本事業にかかる経費は、文部科学省において直接執行するものであり、会計規則に基づき適切な処理に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点:本事業は、効率的・効果的に研究開発を推進するための実態調査・推進方策の検討を行うとともに、生命倫理・安全対策に関わる諸課題への法令等による対応、事業者への法令等の遵守の徹底を図ることを目的に実施しているものであり、予算執行状況の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:本事業は、平成23年度決算において不用額が生じていることから、不用額が生じたより詳細な要因を分析した上で、予算執行の実績を適切に概算要求に反映すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>本事業は、ライフサイエンス研究の実施に際して、法令に基づく審査、諸問題への対応等に係る実施状況調査、説明会による法令等の周知を図るための経費であり、研究の発展・動向を踏まえた適時適切な対応が必要であるとともに、法令等の改正や申請等との関係から計画的な執行を行うことが困難な面も有しているが、平成23年度決算で生じた不用額を踏まえ、借料の節約や消耗品費の合理化等により、概算要求に▲0.2百万円反映した。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>文部科学省ホームページ:生命倫理・安全に対する取組 http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/seimei/main.htm</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	新23-0052

※平成23年度実績を記入

文部科学省  
32.0百万円

非常勤職員手当	15.8百万円	} を含む
庁費	11.6百万円	
職員旅費	3.9百万円	
委員等旅費・諸謝金	0.8百万円	

※四捨五入の関係で費目合計が一致しない  
※庁費は消耗品等の購入等であり、1件百万円以上の支出はない。

ライフサイエンス分野において、効率的・効果的に研究開発を推進するため国内外の研究の状況や社会ニーズ等を把握するための実態調査を行うとともに、ライフサイエンス分野の中でも特に重要な先端医学研究、研究基盤整備の推進方策について検討を行う。また、最先端のライフサイエンス研究に関する諸課題に関し、法令に基づく対応、研究の進展状況を踏まえた対応、事業者への法令等の周知による法令等の遵守の徹底等を図り、最先端のライフサイエンス研究の発展と社会の調和に貢献する。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 文部科学省			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	非常勤職員手当	15.8			
庁費	事務経費(複写機借料、消耗品等)	11.6			
職員旅費	生命倫理・安全対策に関する調査等	3.9			
諸謝金・委員等旅費	生命倫理・安全対策に関する調査等	0.8			
計		32.0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

※四捨五入の関係で費目合計が一致しない